

～ 6年生 職業講話・体験 ～

2024.12.9～2025.1.15

6年生は総合「ディスカバー未来の私」の学習で、様々なゲストティーチャーをお招きし、職業についてのお話を聞いたり、職業の体験をしました。

講話では、仕事内容や仕事に就くまでの道のり・やりがいや努力していることなどを話して下さいました。体験では、職業について分かりやすく理解出来たり、わくわく楽しめる体験をご用意下さいました。子どもたちは終始楽しみながら職業について学べた様子で、講師の方への質問もたくさんありました。講師の皆さまからのあたたかなメッセージも受け取り、子どもたちの夢がさらに広がったと思います。

事前の打合せや準備もご対応下さり、お忙しいところ、誠にありがとうございました。



第1回目、社会福祉士の樋口督水さんです。

起業されており、障害者就労の支援などされています。

子どもの頃から「色々な人に出会いたい」という気持ちがあったそうです。

障害者には不自由さへのもどかしさや不安があり、その気持ちを理解してくれる人が必要であることを教えて下さいました。

用紙に「ちょっと」「ちゃんと」を絵に表して描く体験をしました。子どもたちはその難しさを感じ取り、障害者側の気持ちを理解出来たようでした。社会福祉士という職業について大変勉強になりました。



第2回目、獣医の宮下直毅さんです。

「宮下動物病院」を運営されており、あそぼーれの代表もされています。



子どもの頃から動物が好きで、人の役に立ちたいという思いがあったそうです。色々なことが起きるけれども、どう治すか臨機応変に考えるのが獣医の仕事であり、面白いところとお話下さいました。たくさん遊び、勉強し、様々なことに興味を持ち、家族・仲間を大切にしようとのメッセージを下さいました。手術服を着たり、手術器具を触る体験をし、子どもたちは興味津々でした。



第3回目、パティシエの船岡征夫さんです。

「パティシエリーフロマージュ」のオーナーをされています。

子どもの頃からもの作りが好きで、知人の方に誘われてケーキ職人になられたそうです。パティシエになるために大事なことは、もの作りが好きなこと、職業だからではなく考えていけるような研究心があることだそうです。写真や動画で、調理道具の説明やチーズケーキの作り方を丁寧に教えて下さいました。生クリームをご用意下さり、子どもたちはクラッカーに絞る体験をしました。もう1枚のクラッカーで生クリームをサンドにして食し、生クリームのやわらかさや美味しさに喜びの声が上がっていました。